

交通事故から守ろう！

ピッカピカの1年生



～交通安全は家庭から～

小学生になったとは言え、まだまだ幼児性が強く安心できません。
行動範囲が広くなり1人で行動する機会が増え、危険が多くなります。
交通ルールを守り、安全な行動がとれるよう実際の場でくり返し教えてあげましょう。

◆入学前にしていただきたいこと

通学路をこどもと一緒に歩き、こどもの目線に立って、どんな危険があるか、どうしたら安全かをその場で教えてあげましょう。

- 道路の安全な渡り方
- 信号の色の意味や利用方法
- 見通しの悪い交差点へ出るとき
- 止まっている車があるとき など

- 歩行者用信号があるときは、その信号を見ます。



- 青：車に気をつけて渡りましょう。
- 青点滅：渡り始めてはいけません。
- 赤：渡ってはいけません。

- 3色の信号機だけがあるときは、その信号を見ます。



- 青：車に気をつけて渡りましょう。
- 黄：渡り始めてはいけません。
- 赤：渡ってはいけません。

◆入学後に気をつけていただきたいこと

飛び出し事故を防ぐための「3ない運動」

- ① 忘れものをさせない
- ② 遅刻をさせない
- ③ 出がけに叱らない



◆自転車に乗るときはヘルメット着用を

自転車に乗るときは安全のためにヘルメットを着用させましょう。
また、令和3年10月から自転車の保険加入が義務化されました。
自転車乗車中に事故を起こし、加害者になってしまう場合がありますので、保険に必ず入りましょう。



◆横断歩道では“ハンドサイン”で意思表示を

信号機のない横断歩道では手を上げて運転手に横断する意思表示を行いましょう。
必ず安全確認をしてから横断しましょう。



松阪多気地区交通安全対策会議

(事務局：松阪市環境生活部地域安全対策課 TEL：0598-53-4061)